

鹿児島市立中山小学校



児童数

1、475人

令和4年12月



思い出に残る冬休みを

校長 廣森 丈太郎

今年も残すところ、3週間余りとなりました。令和4年も新型コロナウイルス感染症の対策に伴い、PTA行事の中止や運動会の3部構成での開催等、制限を掛けながら取り組んだ一年間でした。今年も全職員共通理解のもと、感染対策にしっかり取り組みながら教育課程を進めてまいりました。令和4年度も残すところ、3か月余りとなりました。今後も三密の回避や手指消毒、室内の換気などの徹底を図るとともに、学校でできうる感染対策をしっかりと行いながら、充実した学校生活が送れるように取り組んでまいります。

いよいよ23日(金)は、終業式を迎えます。この日はお子様が、通知表「のびゆくすがた」を持ち帰りますので、評定のみを見るのではなく、2学期に頑張ったこと等を担任所見から読み取っていただき、温かい声かけをお願いします。

新しい年を迎えるに当たり、各ご家庭でも大掃除をされることとと思います。大掃除の始まりは平安時代だといわれています。平安時代の宮中では、12月に一年の煤を払い、神様を迎えるという行事が行われていたそうです。この行事を煤払い(すすはらい)と呼び、現代の大掃除の由来となっています。平安時代では神様を迎えるために大掃除をするようになりました。ではなぜ年末に行うのかご存知ですか。それは、お正月の神様である歳神様(としがみさま)を迎えるためです。歳神様は新年に来てくれる「幸せの神様」といわれており、失礼がないようにするため、家の中を清める必要があるのです。そのため年末に大掃除をし、家をきれいにする必要



があるわけです。つまり、大掃除というのは新年に歳神様を迎える準備であるということです。また、大掃除を行なってはいけない日もあり、その日は、12月29日と31日で、大掃除をすると縁起が悪い日であるといわれています。12月29日は9を含むことから「苦」を連想させること、12月31日は歳神様を迎える日である大みそかにバタバタと掃除するのは、神様に失礼に当たることが理由だそうです。このように新年を迎えるための大掃除なども、子供たちと一緒に行えば、家族の一員としての自覚をもたせるいい機会にもなります。いろいろなお手伝いを子供たちに頼んでみてください。

さて、12月31日は大晦日です。大晦日には大半の人が「年越しそば」を食べると思います。どうしてこの日におそばを食べるようになったのでしょうか。(諸説がありますが。)

その歴史は、鎌倉時代までさかのぼります。鎌倉時代に博多のお寺で年を越せないほど 貧しい人々に「そば餅」というそば粉で作った餅を振る舞っていました。すると翌年から、そば餅を食べた人々の運気が上がり、そば餅を食べれば良いことがあるという噂が広がりました。それから毎年食べられるようになり、それが現在でいう「年越しそば」となったそうです。この年越しそばには、次のような願いや思いが込められているそうです。

一つ目は、「長生きできるように。」お蕎麦のように細く長く過ごせる事を願って食べられます。

二つ目は、「今年の不運を切り捨て、来年を幸運で迎えられるように。」お蕎麦は切れやすいため、今年の苦労や不運を綺麗に切り捨てて、新しい年を迎えるためと言われています。

三つ目は、「金運が上がりますように。」昔の金銀細工師は、細工で散らかった金や銀を集めるために、そば粉を使っていたと言われています。そのため「そばで金を集める」から金運が上がるとされました。 四つ目は、「来年も無病息災でありますように。」

蕎麦は風雨にさらされても、日光を浴びると再び元気になります。そのためそばのように何度も元気に蘇るようにという願いが込められています。

以上のことから、大晦日の年越しそばを食べる習慣が、根付いたそうです。

私たちの周りにも、いろいろな言い伝えや風習が残っています。昔の人たちが、どのようなことを考えてそのようなことを始めたのか調べてみることも大切だと思います。自分たちの生活する地域に伝わる伝統を大切にしながら、世界各地のさまざまな風習について家族で考えるのに、この冬休みはいいチャンスになるのではないでしょうか。

最後になりますが、子どもを健やかに成長させるためには、学校の力だけでは不十分です。どうか来 年も保護者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和5年(2023年)が皆様にとってすばらしい年であることを願い、今年最後の学校便りといたします。一年間、ありがとうございました。

参観ありがとうございました

(地域が育む「かごしまの教育」県民週間11/1~11/7) 学校自由参観日(15日、16日、18日)

本年度の学校自由参観日は、一家族2人までで3日間の実施でしたが、約1200人の参観者に来ていただき、とてもありがたく思っています。

- こどもが学校生活にうまく適応できている 姿がみれて嬉しかったです。
- 参観日も候補が3日あり仕事の都合をつけて参観しやすかったので、ありがたかったです。

これらのような学校にとってありがたい御意見を多くいただいた一方で、学校への御要望やお願い等の御感想もいただきました。今後の改善につなげていきたいと思います。

また、この期間に学校評議員会を開催し、参観や意見交換を行いました。評議員からは「子供たちのタブレット操作を見て、手慣れていて驚きました。」や「小学生のあいさつがよくなっている。」等の感想をいただきました。





12月の行事予定

H	曜	行事等
7	水	がん教育(6年)
8	木	スクールカウンセラー来校(AM)
10	土	土曜授業日
15	木	スクールカウンセラー来校(AM)
22	木	スクールカウンセラー来校(AM)
23	金	2 学期終業式
25	П	門松づくり

| <u>| 1 月の行事</u>予定

<u> </u>		
П	曜	行事等 "
4	水	仕事始め
9	月	(祝)成人の日
10	火	3 学期始業式
12	木	スクールカウンセラー来校(AM)
14	土	土曜授業日
17	火	鹿児島学習定着度調査~ 8日
19	木	スクールカウンセラー来校(AM)
25	水	幼保小連絡会
26	木	スクールカウンセラー来校(AM)

※ 新型コロナウイルス感染拡大のために変更等になる場合は、安心安全メール等でお知らせします。

御寄贈に感謝



元本校PTA会長で、株式会社YRC代表取締役 山畑考生様より、中山小の子供たちに御厚志を賜りました。御寄贈は今回で3回目になります。児童の学校生活がより豊かになるように活用させていただきます。ありがとうございます。

さつまっ子育成大会in中山校区

校区まちづくり協議会の青少年育成部会主催の「さつまっ子育成大会」が令和4年11月26日(土)の午前中に盛大に開催されました。中山小の金管バンドのオープニング第2年(現在、神村学園中さん親子の講演という実はのかました。全国のがよりである。全国のがある。という実績のあるでは、大変にあるがありました。参加して、大ださいがありました。参加したりました。をいるでは、開催に厚くがありました。というでは、大ださいたったがありました。というでは、大ださいたったがありました。









「こころのふるさと作品」授賞式

さつまっ子育成大会の中で、授賞式を行いました。受賞者以下のとおりです。

☆学校長賞 6-4 森薗奈音さん(絵画) ☆青少年育成部長賞 1-8 宇山結心さん(絵画)

☆教頭賞 3-1 田平鈴佳さん(写真)

☆PTA会長賞 2-4 髙橋恭佳さん(絵画)
☆青パト隊長賞 4-1 堀田咲彩さん(俳句)

☆青パト隊長賞 4-1 堀田咲彩さん(俳句) ☆あいご会長賞 3-1 寺内湊祐さん(俳句)

☆町づくり協議会会長賞 5-3 杜山維愛さん(俳句) 以上の7名が授賞しました。おめでとうございます。

市音楽発表会の代表に4年3組が出場

令和4年11月29日(火)の午後から4年3組の児童が市音楽発表会に出場しました。これまでの練習の成果を発揮し、今まで一番よい合唱となりました。

